東京都後発医薬品安心使用促進に向けた具体的方策（ロードマップ）に基づく令和７年度の取組

資料５

具体的方策の柱（ロードマップ）	取組の方向性	令和７年度の取組
安定供給	後発医薬品安定供給への関与	●卸団体や製薬団体などの関係団体との現況について情報を共有 ●厚生労働省の安定供給に関する通知文等について、関係部署へ周知
品質確保	品質確保に向けた取組	●後発医薬品製造販売業者等による自主点検の実施及び自主点検に続く無通告立入検査の実施 ●厚生労働省から依頼を受けて、溶出試験を実施（後発医薬品品質確保対策事業）
使用環境の整備	都民の理解促進に向けた取組	●リーフレットやHP等様々な媒体を活用した普及啓発を実施 **【新】子育て世代・全世代向けリーフレットの作成**　**子育てひろば職員研修での周知**
	医療関係者の理解促進及び必要な情報提供に向けた取組	●医療関係者に対し、動画配信形式による講演会等を実施 ●都薬剤師会が実施する後発医薬品情報提供サイトへの支援 **医療関係者向け講演会の開催**
	保険者の取組への支援	●区市町村等への後発医薬品の使用状況等のレセプトデータ分析結果の情報提供 ●区市町村の差額通知等の取組に対する財政支援 ●保険者協議会と連携した好事例、国等から得た情報の共有 **地域別ジェネリックカルテの作成**
バイオ後続品の普及促進	都民の理解促進に向けた取組	●リーフレットやHP等様々な媒体を活用した普及啓発を実施 **【新】子育て世代・全世代向けリーフレットの作成（再掲）**
	医療関係者の理解促進及び必要な情報提供に向けた取組	国が令和８年度末を目途に実施する状況の点検を踏まえ、医療関係者に対する動画配信形式による講演会等を令和８年度以降実施の予定
	保険者の取組への支援	●保険者協議会と連携した好事例、国等から得た情報の共有

東京都後発医薬品安心使用促進に向けた具体的方策（ロードマップ）に基づく令和７年度の取組

資料５

1　子育て世代・全世代向けリーフレットの作成【一部新規】

◆**概要**

○　都民が後発医薬品を安心して使用できるよう啓発することに加え、リフィル処方箋の活用や選定療養の制度・バイオ後続品などについても併せて普及・啓発するリーフレットを作成した。

○　「子育て世代向け」・「全世代向け」として、これまでに作成したリーフレットをバージョンアップし、希望する区市町村には紙配布を行うとともに、全区市町村にデータで提供した。

◆**（参考）**　①子育て世代向けリーフレット



②全世代向けリーフレット

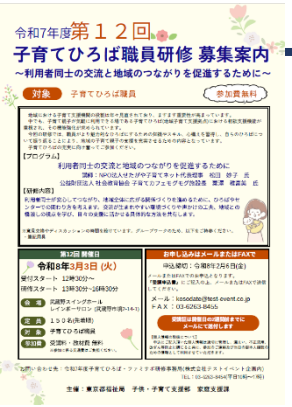


2　子育てひろば職員研修での周知【継続】

子育てひろば職員研修の冒頭に、子育てひろば職員に対し、後発医薬品の使用促進について説明を実施した。

【日時】令和8年3月3日（火曜日）午後1時30分から

【講師】NPO法人せたがや子育てネット代表理事　松田妙子 氏　ほか



３　医療関係者向け講演会の開催【継続】

◆概要

安定供給を前提とし、持続可能な形での後発医薬品の使用促進に向け、東京都と医療関係者が連携して取り組む一助となるよう、動画配信形式で講演会を実施した。

◆講演会名

東京都後発医薬品安心使用促進　医療関係者向け講演会

◆対象者

都内の医師、歯科医師、薬剤師及び医療保険者等

◆動画配信期間

令和８年１月27日（火）から３月２日（月）まで

◆講演内容

「医薬品の安定供給及び後発医薬品に係る行政の取組みについて」

講師：厚生労働省　医政局　医薬産業振興・医療情報企画課
セルフケア・セルフメディケーション推進専門官　松下 俊介氏

◆申込者数　283名（内訳　薬剤師　207名、医師　24名、他　52名）

◆視聴者数　173名（内訳　薬剤師　124名、医師　14名、他　35名）



４　地域別ジェネリックカルテの作成【継続】

◆概要

○　区市町村ごとの後発医薬品の使用割合について、医療機関の状況、薬局の状況、患者の状況などを、レセプトデータから体系的に整理し、使用割合への影響度等分析を行えるようにしたものを、区市町村国民健康保険及び後期高齢者医療広域連合へ提供した。

○　令和６年度には、区市町村における普及啓発、関係機関との協議、差額通知送付の効果的な対象者抽出や効果検証の実施に活用いただくため、「性・年齢別」や「薬効分類別」を加えた帳票および東京都の合計との比較分析が可能なグラフを追加している。

保険者名（※1）	ジェネリック医薬品使用割合（全体）（※2、3、4、5）			【患者の視点】				【薬局の視点】						【医療機関の視点】																					
				被保険者ジェネリック医薬品拒否割合（※6、7）		公費対象者ジェネリック医薬品使用割合（※8）		調剤ジェネリック医薬品使用割合		一般名処方限定調剤ジェネリック医薬品使用割合（※9）		院外処方率（※10）		院内処方								【参考】院内処方率（※11）		院外処方									
														院内処方ジェネリック医薬品使用割合										院外処方ジェネリック医薬品使用割合（調剤ジェネリック医薬品使用割合再掲）						【参考】一般名処方率（※7、12）					
																入院		外来								病院		診療所				病院		診療所	
																		病院		診療所													
	標準得点（※13）	指標数値	東京都平均との差	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値	標準得点（※13）	指標数値
A	0.6	78.4	2.1	-1.3	21.0	-0.8	62.3	-1.5	74.7	-1.7	81.6	0.9	83.9	-1.0	61.1	0.4	83.1	-1.0	56.9	-1.3	58.3	0.9	16.1	-1.5	74.7	-1.4	74.5	-1.5	74.8	-1.3	48.7	-0.5	32.4	-1.6	51.5
B	0.9	79.4	3.1	1.9	10.3	-0.5	63.7	0.4	80.4	1.4	90.2	0.8	83.2	1.8	74.5	-0.2	81.6	0.1	64.9	2.2	75.9	0.8	16.8	0.4	80.4	-0.8	76.1	0.8	81.8	-0.7	50.8	-1.1	28.7	-0.6	55.2
C	1.9	83.1	6.8	1.8	10.5	2.0	73.6	2.0	85.2	1.8	91.2	0.7	83.0	1.3	72.4	1.4	86.1	1.1	72.0	1.1	70.2	0.7	17.0	2.0	85.2	2.6	85.8	1.7	84.9	0.7	56.3	-0.7	31.5	1.2	61.7
D	0.1	76.6	0.3	-1.2	20.8	0.5	67.4	0.4	80.3	-0.1	85.9	-3.0	57.7	1.1	71.5	0.2	82.6	0.9	70.6	1.2	71.0	-3.0	42.3	0.4	80.3	0.8	80.8	0.2	80.0	1.9	60.8	2.9	57.3	1.4	62.5

◆使用データ

区市町村国民健康保険及び後期高齢者医療広域連合の医科、DPC、調剤レセプト

◆主な活用方法

○各保険者は、地域の使用割合の状況を把握し、医師会、薬剤師会等と共有するなど地域の関係機関と連携した取組を推進
○都は、定期的に地域ごとの使用割合の変化や区市町村の取組を把握・共有し、各保険者が地域の関係機関と連携した取組を推進できるよう支援